



三六災害 50年事業 災害対策車両操作訓練を開催します。

日時 平成23年8月30日(火) 13:30～

場所【座学】 農村環境改善センター「一心館」
駒ヶ根市下平5030番地
【操作訓練】 駒ヶ根浄化センター 横 天竜川右岸堤防
(別添会場案内図参照)

内容 今年には三六災害から50年の節目を迎えます。三六災害は梅雨前線の停滞、台風の影響による過去に類を見ないほどの集中的な豪雨により、わずか1日にして6月の月間平均雨量を超えるほどの雨量を記録しました。伊那谷の各所では堤防の決壊、土石流、がけ崩れ、山津波が集落を直撃など、地域住民のみならず、日本の土砂災害史上に残る大惨事です。今回、伊那谷の市町村に参加を呼びかけ、国土交通省に講師および災害対策車両の派遣協力をいただき「三六災害 50年事業」として開催するものです。
非常時に備えた実践訓練を通して、この災害を風化させず、教訓として継承し、さらに地域とともに水害・土砂災害に備えた地域づくりに取り組んで参りたいと考えております。(別添資料の通り)

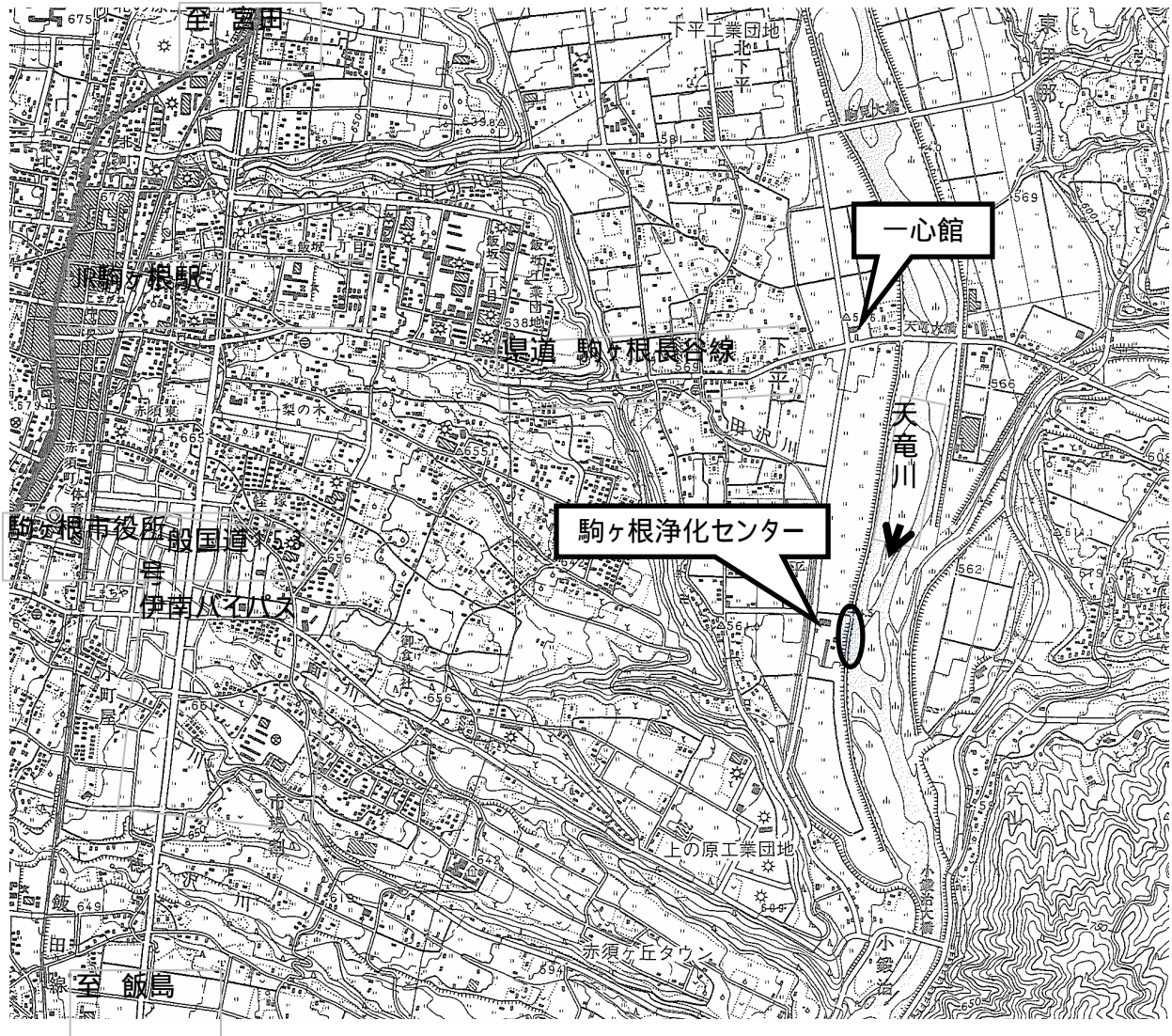
その他 荒天の場合は操作訓練を中止。「一心館」にて車両を展示します。
川の流れにより直前で操作訓練場所を変更する場合があります。

【問い合わせ】

技監 二村(ふたむら)隆之
TEL:0265-83-2111 内線501
FAX:0265-83-1278



会場案内図



:::注意:::

荒天の場合は操作訓練を中止。「一心館」にて車両を展示します。
川の流れにより直前で操作訓練場所を変更する場合があります。
(参加者に別途、連絡します。)



三六災害 50年事業 災害対策車両操作訓練の開催について

今年は大正三六災害から50年の節目を迎えます。非常時に備えた実践訓練を通して、この災害を風化させず、教訓として継承し、さらに地域とともに水害・土砂災害に備えた地域づくりに取り組んでいきます。

日時:平成23年8月30日(火) 13:30~

場所:【座学】農村環境改善センター(一心館)

【操作訓練】駒ヶ根浄化センター横 天竜川右岸堤防

対象:自治体職員、自治体との災害協定締結企業

協力:国土交通省

中部技術事務所

天竜川上流河川事務所

飯田国道事務所

当日のスケジュール

- ・座学 13:30~15:00
(東日本大震災に対する国の支援状況についても紹介いたします。)
- ・操作訓練 15:10~16:50
(照明車、排水ポンプ車と災害対策支援車)

